

# J-STAGE登載誌の分野別プロフィールと 今後の方向性

## ～iMDとの連携協力に向けて～

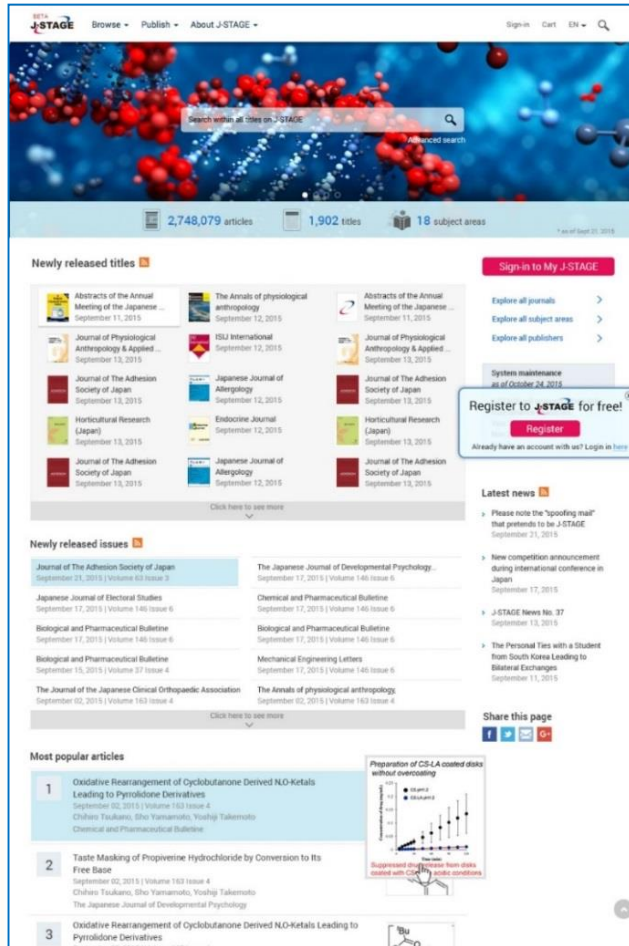
2017年12月1日

知識基盤情報部 中島律子



科学技術振興機構

# J-STAGEとは



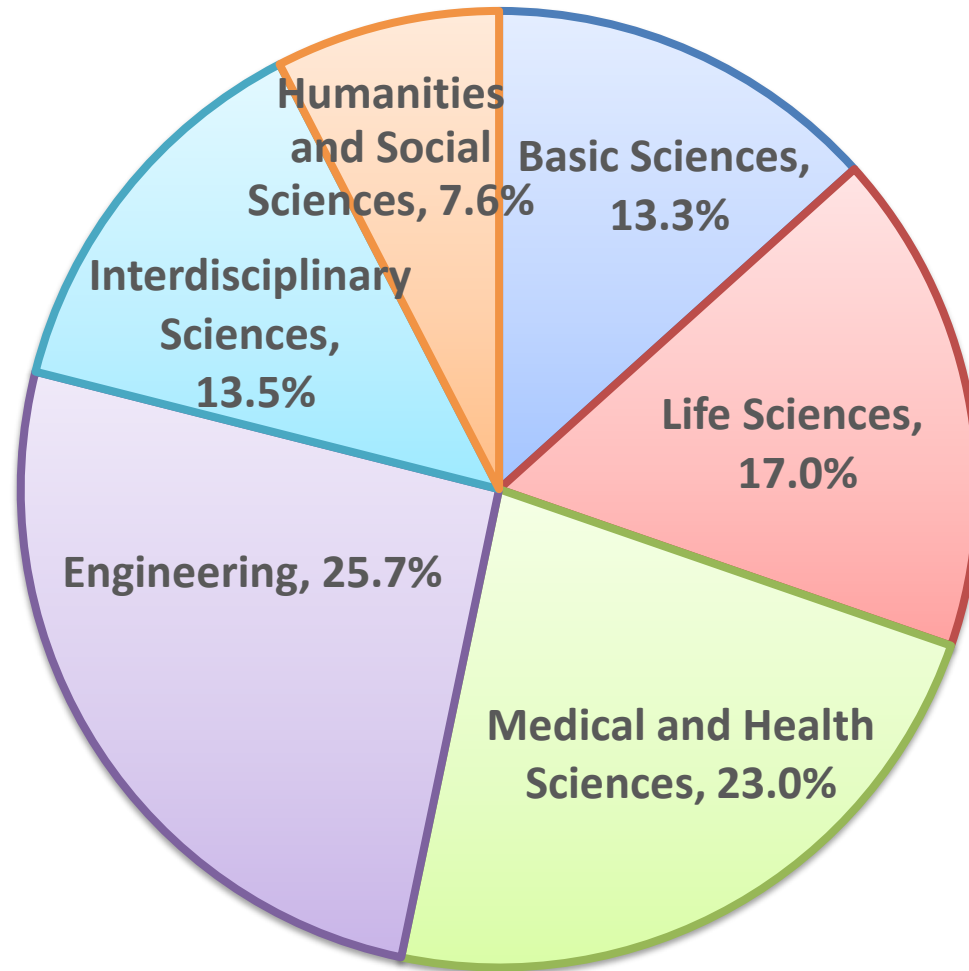
[www.jstage.jst.go.jp](http://www.jstage.jst.go.jp)

日本の学協会等が発行する学術ジャーナルの  
電子出版を担うプラットフォーム

9割近くのジャーナルが無料

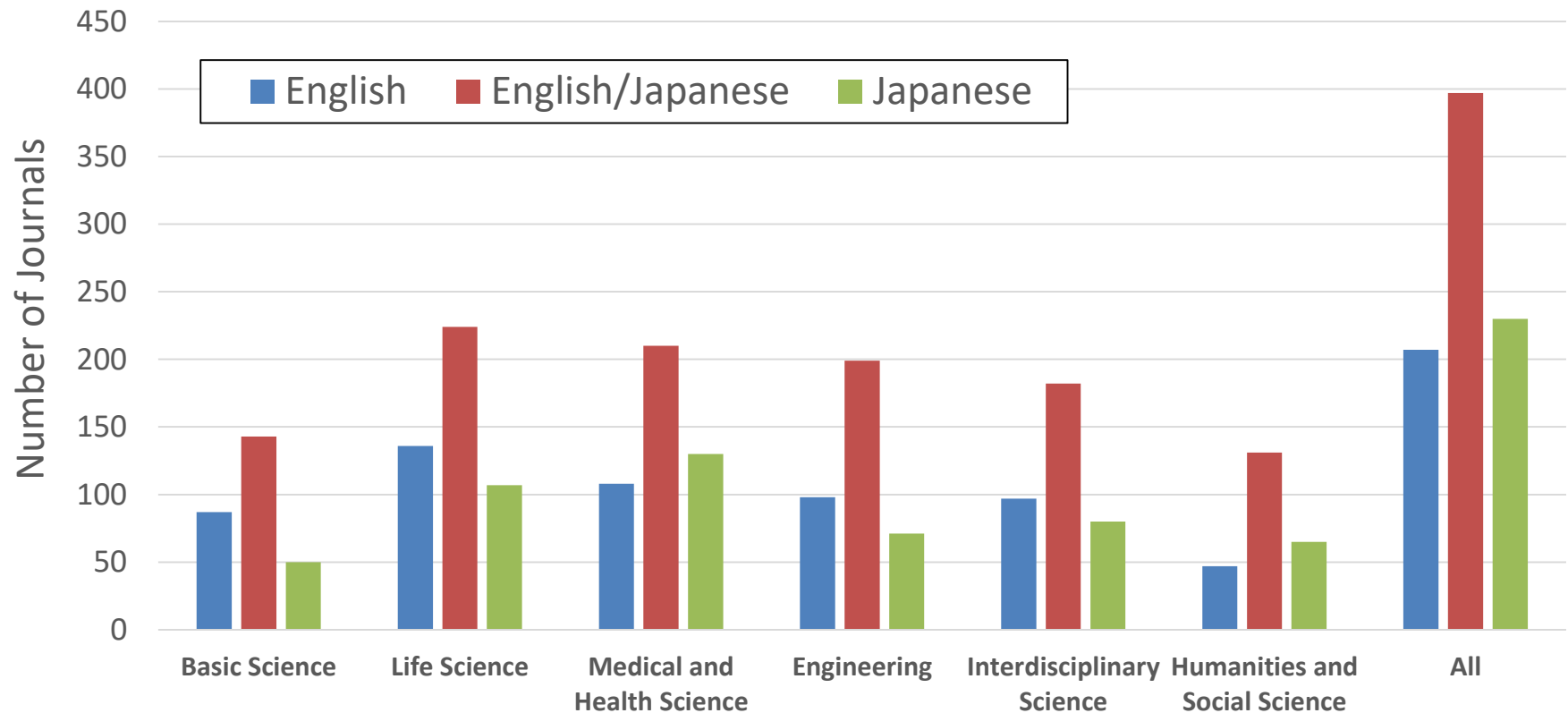
- ◆ 1999年サービス開始
- ◆ 全収録誌数: 2,438 誌 全収録記事数: 4,054,925記事  
(2017.11.27現在、刊行終了誌や予稿集を含む)
- ◆ 我が国の科学技術刊行物の国内外への情報発信及び流通を促進
- ◆ オープンアクセスを推進
- ◆ データの作成・公開・運用は各発行機関(J-STAGE利用学協会等)が実施

# Subject Areas of Journals



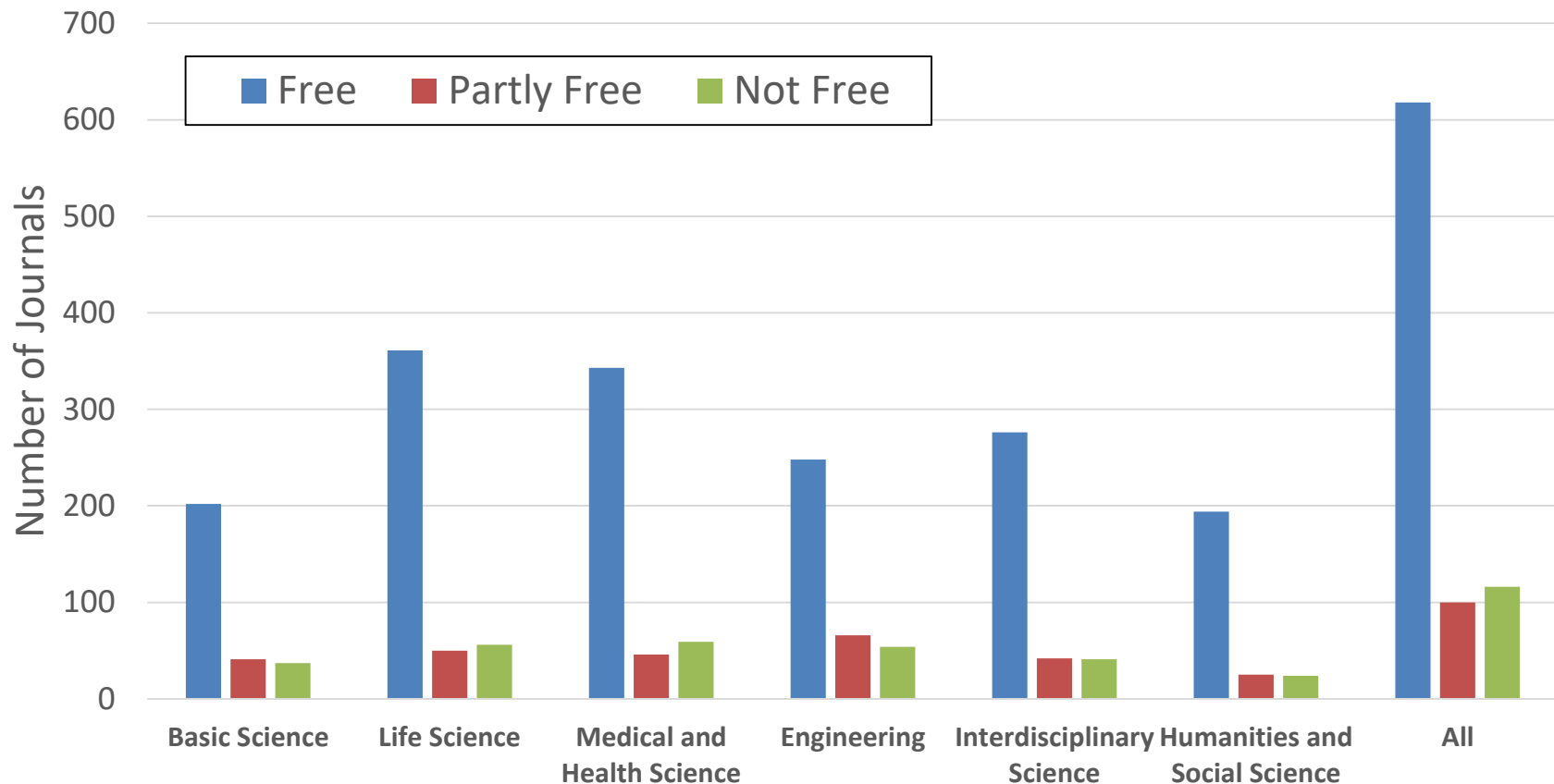
# Journals Languages by Field

Language of text in Journals which published articles in 2016.  
Some journals publish in multiple fields.



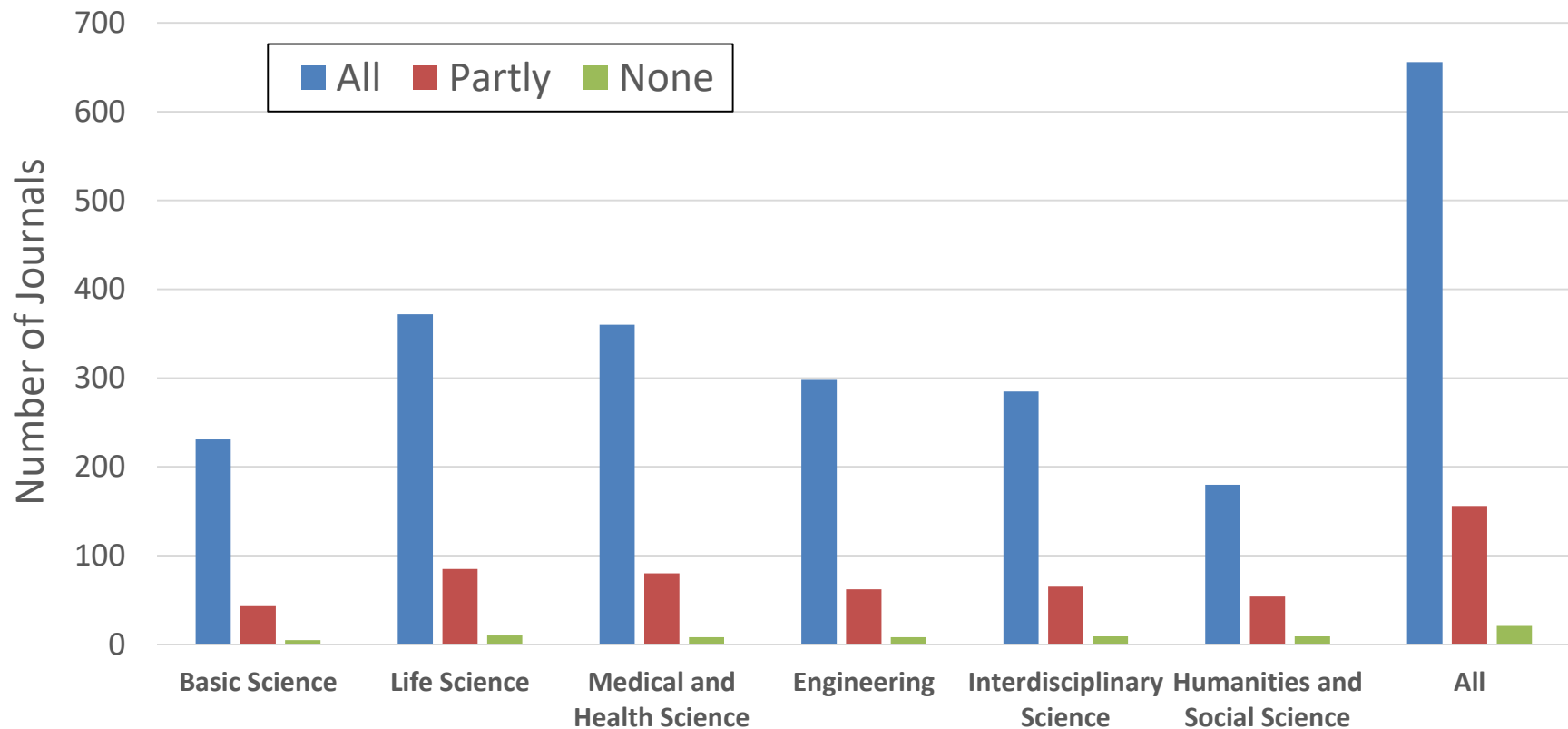
# Free Access journals

Numbers of Free access journals which published articles in 2016.  
Some journals publish in multiple fields.



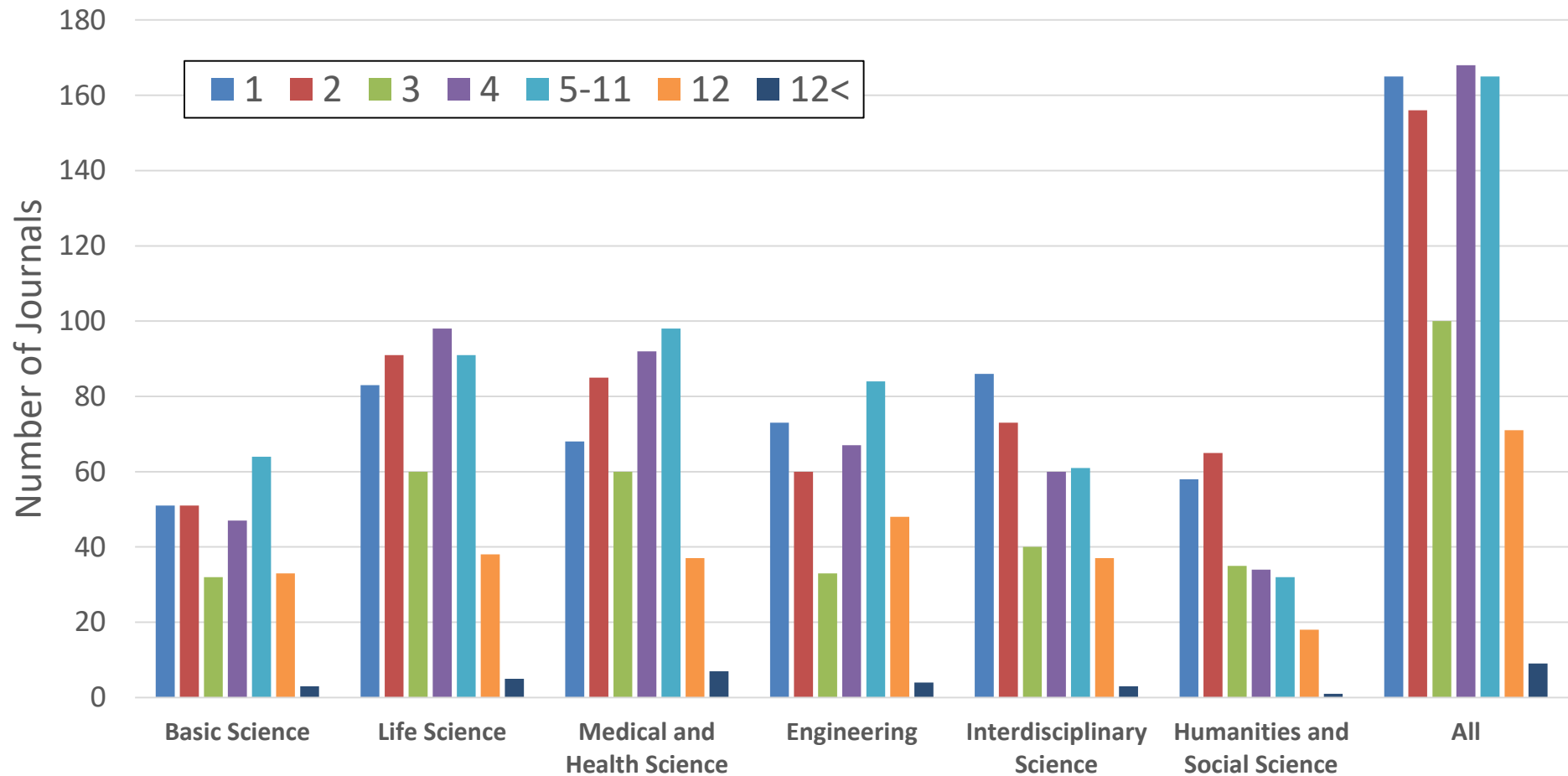
# Peer Review journals

Numbers of Peer Review journals which published articles in 2016.  
Some journals publish in multiple fields.



# Publication Frequency / year

Publication Frequency / year of journals which published articles in 2016.  
Some journals publish in multiple fields.



# 今後の展望

## 日本の研究成果を最大化して発信するために

### □ 11/25に新インターフェースを公開

国際発信力強化をはかるため、国際的なジャーナルサイトのトレンドに合わせた表示と操作感を実現

- ・ 関連論文情報／著者情報表示
- ・ ジャーナル情報の充実（編集委員会、おすすめ記事、等）
- ・ 文献管理ツールとの連携      ・ モバイルデバイス対応
- ・ <Altmetricsは未実装>

J-STAGEには、デファクト標準の指標では測ることのできないジャーナルが多数登載されており、これらの価値を評価するためには、様々な観点の指標が必要

### □ コンテンツ品質向上支援

### □ オープンサイエンス対応（オープンアクセス・オープンデータ）

大量の全文データを活かしたさらなる価値創出を目指し、  
テキストデータマイニングを含めた分析等へのJ-STAGEデータの利用を促進